

会員100社へ活動拡充

NVOCCクラブ総会

中小NVOCC（海上利用運送）事業者を支援するNPO法人、外航利用運送事業者倶楽部（NVOCCクラブ、田雑正（理事長））は19日、東京都内で2018年度総会を開催し、同年度の事業計画などを決めた。田雑理事長は会員数の拡大へ意欲を示し、「会員数100社をめどに取り組みたい」と述べた上写真。

NVOCCクラブは15年9月に発足。セミナーの開催をはじめ、国際輸送に関する知識の普及・教育活動などを行っている。加えて、会員は国土交通省から認可を受けているBL（船荷証券）を安価に利用可能。8月末時点の正会員数は前年比10社増の46社と、着実に会員数を増やしている。

17年度は国際輸送のリスクをテーマにセミナーを3回開催。そのうち、改正商法にスポットを当てた8月のセミナーには100人を超える参加者が集まるなど好評だった。

国際海上物品運送法における責任範囲やインコタームのリスク移転に関する勉強会も開いており、18年度も引き続きセミナーや勉強会の開催、国際利用運送事業におけるリスクの情報提供に力を入れる。

■天災に備え責任・リ

港の現状を紹介。続いて市港務局の伊東慎介局長がクルーズ船を受け入れる岸壁と関連施設の整備状況、寄港促進に向けて展開中の市の取り組みなどを解説した。

後半は、同セミナー直前にクルーズ船誘致を目



スク意識を総会終了後は、東京海上動火災保険総合営業第二部高社・ロジスティクス第二室が天災時における貨物保険について解説した。

9月に上陸した台風15号では、阪神港のコンテナヤード（CY）に保管されていたFOB（本船渡し）貨物がダメージを受けたが、工場などから船積みまでの間が無保険のケースが多く見られた。地震、高潮など天災で受けた損害については、フオーターなどは免責になるので荷主は補償を受けられない。

対策として、FOB部分への運送保険の付保、CIF（運賃・保険料込み）などへの貿易条件の変更があるが、そのためには「関係者が天災時における自社の責任・リスクを知り、対応策を検討することが重要」と同社は注意を促した。

登壇。金沢港の概要と関係施設の整備状況や、北陸広域観光の玄関口としての金沢の魅力、クルーズ船寄港時の金沢らしい「もてなし」について紹介。今回の横浜市との連携を受けて、共同ポータルサイトなどを積極展開

AEO認定書

ヒロクラとメイクに交付

神戸税関

【関西】神戸税関は16日、同税関本関でAEO通関業者に認定したヒロクラ（本社・広島市、赤木聡之社長）とメイク（同、黒神学社長）に対し、「認定通関業者認定書」の交付式を行った。石川紀・神戸税関長から両社長に認定書が手渡された。認定日はいずれも10月25日付で、同税関で38者となった。



認定通関業者は、輸入者の委託を受けた輸入貨物について、貨物引き取り後に納税申告できるほか、輸出者の委託を受け

「ミューチュアル・エイド・セオリー

災害支援PJ参画を

「備蓄の日」に会見

【東京】「ミューチュアル・エイド・セオリー（東京都千代田区）は19日、東京都内で「備蓄の日」に寄せた合同記者会見を開いた。地震などの自然災害で被災した人たちを支援する「ガーティアン72（G72）災害支援プロジェクト」への参画を、有馬朱美代表取締役が自治体や企業へ呼び掛けた。

会員には、物流業界から日本パレットレンタル、根本運送グループの関係者らが出席した。

「ミューチュアルでは、救援物資が行き渡りにくい災害発生直後の3日間（72時間）に必要な物資を一箱に詰め込み、避難所へ配達する「G72」災

害支援プロジェクトを展開する。同プロジェクトは、災害支援ボックス「G72」を自治体や民間企業などが購入し、全国のG72拠



有馬代表取締役（左から2人目）がプロジェクト参画を呼び掛けた

起式で「打ち初め」を行う谷本知事（18日、金沢港）



クルーズで金沢港を利用する乗船客が増加し、18年は発着型の利用を含めて47回の寄港実績があった。日本海側のクルー

倉庫で備蓄。災害が発生した際に近隣の備蓄倉庫から避難所に届ける仕組みだ。ボックスは全てシリアルナンバー（通し番号）で管理され、いつ、どの避難所に届けられたかを確認できるため、購入者は透明性を確保できる。

同社では、2020年6月をめどに日本の人口10%を賅える1億280万セットのボックスの備蓄を目標に掲げている。

大阪・臨港地区 此花大橋で道路補修工事

西行き1車線規制へ

【関西】大阪臨港地区の人工島・舞洲と北港を結ぶ「此花大橋」で26日から、道路補修工事が始まる。対象は西行き車線で屋終日施工。工事は来年2月末まで続く予定で、期間中は道路の混雑が見込まれている。

大阪市建設局臨港方面管理事務所によると、西行き2車線のうち1車線を終日規制するとしている。期間は26日から来年2月28日までだが、12月10・31日の間は作業を行



MORE POWER



2019 2019年5月23日(木)~25日(土)

テクスポート今治 / 旧今治コンピュータカレッジ / フジグラン今治

019

ME FAIR